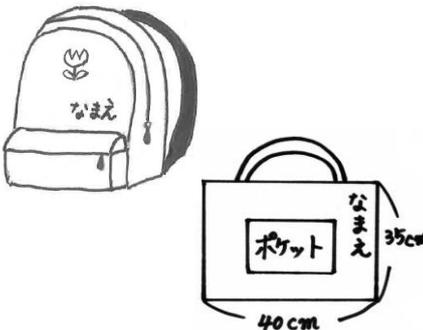
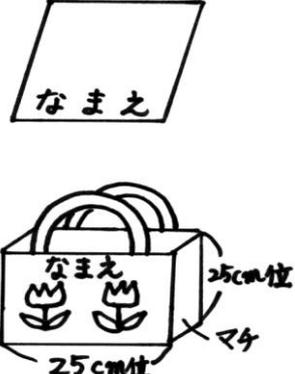
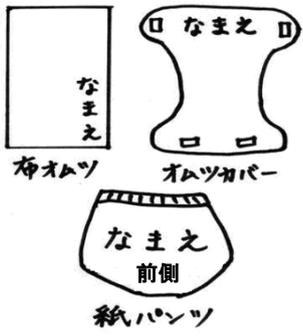
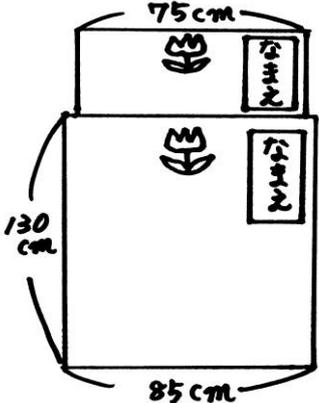
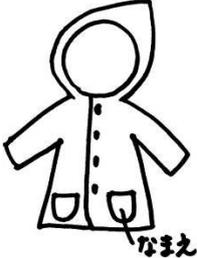
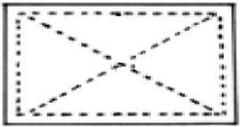


# 入園準備品（3歳未満児）

※ 詳しい内容は、3月に行う各園の入園説明会でお話します。  
園によっては使用しない物もあります。  
ご不明な点は、各園へお問い合わせください。

品名	略図	注意事項
<p>手さげ袋 又は かばん</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>園からのお便り・連絡帳・汚れ物などを入れる袋。 (布製が良い。)</li> <li>カバンやリュックサックでも良い。 (園からのお便り・連絡帳などの出し入れが簡単にでき、<u>子どもが扱いやすいもの</u>)</li> <li>年少進級時、手提げ袋は「着替え袋」として使用しても良い。</li> </ul>
<p>エプロン</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>食事やおやつの時に使うもの。 (毎日3枚使用・6枚くらい作っておくと良い)</li> <li>ハンドタオルにゴムを通したもの。 (フェイスタオルを半分に切ってゴムを通したものでも良い)</li> <li>エプロンのゴムは子どもの寸法に合わせる。</li> <li><u>記名は、おもて側から見えるように、大きくはっきり書く。</u></li> </ul>
<p>おてふき  おてふき 入れ</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>食事やおやつの時に使うもの。</li> <li>サイズはハンドタオルの大きさ。 (およそ34cm×34cm 小すぎない物)</li> <li><u>記名は、おもて側から見えるように、大きくはっきり書く。</u></li> <li>おてふきは毎日3枚持ってくる。</li> <li>6枚くらい作っておくと良い。</li> <li>袋は手さげ式のもの。ぬれたおてふきを入れるので、 内側がビニール張りの防水のものが良い。</li> <li>袋は形がしっかりしていて、マチがあると出し入れしやすい。</li> </ul>
<p>おむつ  おむつ カバー  おしりふき</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>紙おむつでも布おむつでも良い。</li> <li>布おむつとおむつカバーの汚れ物は毎日持ち帰り、 必要な枚数を持ってくる。</li> <li><u>名前は前側に大きくはっきり書く。</u> (家からはいてくる物にも必ず書いてください。)</li> <li>おしりふきを用意し記名をする。 (タオル・布おむつ等を専用にしても良い。)</li> <li>使用済み紙おむつは市で回収します。</li> </ul>
<p>布おむつを 使用している お子さん  バケツ</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>汚れた布おむつを入れる8号サイズ位のポリバケツ(ふた付き)を用意する。</li> <li>バケツの中へ毎日ビニール袋を入れておくか、ビニール袋を入れないう場合は毎日バケツを持ち帰る。</li> <li>迎えに来た時忘れずにバケツの中を見る。</li> <li>容器、ふた、ビニール袋に大きくはっきり記名する。</li> </ul>

品名	略図	注意事項
着替え		<ul style="list-style-type: none"> <li>・上着(肌着の上に着るもの)3枚</li> <li>・パンツ2~3枚、シャツ2~3枚、ズボン2~3枚、靴下</li> <li>・毎日点検し、その子に合わせて枚数を補充する。 ☆すべてのものに名前を書く。</li> </ul> <p>&lt;汚れ物用袋&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚れ物を入れる専用のビニール袋2~3枚 又は、防水性のある袋を用意する。</li> <li>・袋には名前を書いておく。(ビニール袋一枚ずつ)</li> <li>・各自の着替えのカゴに入れておく。常に補充する。</li> </ul>
午睡用布団		<ul style="list-style-type: none"> <li>・寸法 敷き布団 75cmX130cm位 掛け布団 85cmX130cm位 (中綿は綿が望ましい)</li> <li>・上下ともカバーをつける。取り外しがしやすいように工夫する。</li> <li>・頭の方へ大きく名前を付ける。(カバーと布団)</li> <li>・子どもがわかるようにアプリケなど目印になるようなものを付けると良い。</li> <li>・子どもが扱いやすい物にする。</li> <li>・季節により毛布、タオルケットなどにかえる。</li> </ul>
雨具		<ul style="list-style-type: none"> <li>・傘は子どもが扱いにくいいため、カッパを使用する。</li> <li>・名前はポケットに大きくはっきりと書く。</li> <li>・首の後ろに、かけるところを付ける。 (タグにひもを通すなどすると扱いやすい。)</li> </ul>
台ふき		<ul style="list-style-type: none"> <li>・台ふきは新しい白いタオルを三つ折りにして作る。できるだけ手縫いでお願いします。</li> <li>・記名はしない。</li> <li>・園によって枚数が異なります。(1~3枚)</li> </ul>
絵本袋		<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本をいためず大切に扱うための専用袋。</li> <li>・布地はキルティングが良い。</li> </ul> <p>※必要な時に担任から連絡します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児クラスでも使用します。</li> </ul>